

令和元年（2019年）度 「安全指導講習会・地方委員公認資格認定講習会」 開催要項

1. 目的・趣旨

この講習会は、弓道活動中の安全確保に関する実技指導法や危険防止への対策を学び、指導者としての資質向上を図ることを目的として開催する。

また、地方委員公認資格（審査委員、審判委員、講師）認定講習会を兼ねるものとする。

2. 主催 三重県弓道連盟

3. 共催 スポーツ安全協会 三重県支部

4. 主管 三重県弓道連盟 指導部

5. 日時 令和元年（2019年）6月16日（日） 9時30分～16時30分

6. 場所 三重武道館弓道場、メッセウイング1階中研修室 津市北河路町19-1
（受付及び開会式は弓道場で行います。弓道着にて集合して下さい。なお、高校の顧問（四段以下）にあつて、安全講習会を受講する方は実習を受けることができる服装（ジャージ等）でも可とします。）

7. 講師 外部招聘講師 （大塚製菓・津中消防署西分署・東京海上）
三重県弓道連盟（地方委員認定講師）

【教士七段】 伊藤 徹 南部 一男 浦野雄二
岡部 仁志 堀本 秋弘

8. 参加資格 以下のいずれかに該当する者。

① 三重県弓道連盟会員【地方委員（審査委員、審判委員、講師）有資格者】、若しくは、会員であつて五段以上の資格未取得者。

※地方委員有資格者については更新講習、資格未取得者については新規取得講習となります。

② 高体連弓道部顧問として生徒指導をしている者並びに今後指導者を志す者。

9. 講習内容 日程は別紙「日程表」のとおり。

実

- ①審査委員実習：模擬審査会
- ②審判委員実習：模擬競技会
- ③講師実習：弓道初心者への段階的指導法→基本体及び射法八節の指導含む
- ④実技指導中の安全対策

講

- ①弓具及び施設の安全対策
- ②活動中の安全対策と安全管理
 - ・AEDの活用法、救急救命応急処置
 - ・熱中症対策等
 - ・スポーツ傷害保険制度
- ③審査委員、審判委員及び講師の各規定並びに規則

10. 持参する物

- ・弓具、弓道着、弓道教本、筆記用具
- ・公認資格認定制度資料集、弓道協議専門科目講習会資料集
- ※購入希望者は「参加申込み」に要記載。また、新規資格取得者は必ず購入してください。

・論文 以下の2つの課題について、それぞれ添付の様式に準じて作成のうえ当日受付時に提出してください（400文字程度）。

【審査委員論文】

「地方審査の低段位審査について、判定をどのように考えていますか。」

【講師論文】

「あなたは、講師になった場合、受講生の成長のために、どのようなことを心掛けますか。」

※昨年度における認定講習会で論文を提出した者については、不要です。

11. 申込期日 令和元年6月3日(月) *必着
12. 参加費 参加料1,700円 (昼食代含む。当日受付で支払い。)
13. 申込先 別紙「参加申込み」に必要事項を記載のうえ、以下までメールにて申し込んで下さい。
三重県弓道連盟 指導部長 堀本秋弘 akihiro@m3.cty-net.ne.jp
14. その他
- ・地方委員(審査委員、審判委員、講師)の資格取得には日本スポーツ協会(旧日本体育協会)のコーチ1(旧スポーツ指導員)の認定者であること。
なお、コーチ1資格を取得していない者も地方委員資格を新規取得できますが、今後取得する必要があります。
 - ・地方委員公認資格の更新は、新規取得後3年後の資格期限までに更新講習を受講することで、期限後更に3年間更新されます。
 - ・本講習を受講のうえ、以下の各検定試験を受験していただきます。ただし、昨年度の講習会において論文を提出した者は必要ありません。
審査委員論文(上記課題について当日提出)
講師論文(上記課題について当日提出)
審判委員(資料集から25問(○×形式)出題。受付時に各人に問題用紙を配付しますので、午後の講習開始までに回答を記載し提出して下さい。)
行射検定(一手行射を行っていただきます。)